

Title	間谷論集 第12号 表紙
Author(s)	
Citation	間谷論集. 2018, 12
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/89847
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

第十二号

間谷論集

研究論文

ボイクマン 総子・森 一将	1
基調スピーチレベルの選択とスピーチレベル・シフトの発達 ——中級日本語学習者と上級日本語学習者の比較——	
千々岩 宏晃	27
「記憶がある」ということについての会話分析	
シャミシエワ・ナズグリ	53
日本語とキルギス語における「なる」文の諸用法	
オキディタ アプリヤント	83
日本語とインドネシア語の会話における 連鎖組織の対照研究 ——〈理解〉のあいづちが現れる連鎖を中心に——	
彭 雨新	103
日本占領期の北京文壇における「色情文学」論争 ——飯塚朗の立場を中心に——	
東 冠霖	131
アクセントの推測発音と自然性評価に見られる 台湾人日本語学習者と日本語母語話者の差異	
汪 聞君	151
日中両言語における後置要素の態度表出機能 ——人称代名詞の場合——	
橋本 凜	165
江戸期における概念「洒落」の特質 ——「洒落本」を中心に——	
夏原 実香	187
ぼかしの「も」の呼応について	
張 硯君	(1)
清原宣賢『大学』講義の手控に関する再考	

会務報告・会則細則・投稿規定・2016年度会計報告

2018年3月

日本語日本文化教育研究会